



# Cisco Intersight 仮想アプライアンスのインストール

---

- [VMware vSphere Web クライアントを使用した Cisco Intersight 仮想アプライアンスのインストール \(1 ページ\)](#)

## VMware vSphere Web クライアントを使用した Cisco Intersight 仮想アプライアンスのインストール

Cisco Intersight 仮想アプライアンス 展開可能な仮想マシンとしてオープン仮想アプライアンス (OVA) ファイル形式で配布されます。アプライアンスは、ESXi サーバにインストールできます。次の手順で、VMware vSphere Web クライアントを使用してアプライアンスをインストールし、展開します。

### 始める前に

シスコの担当者が提供した URL または、ローカルハードドライブ、ネットワーク共有ドライブまたは CD/DVD ドライブなど、セットアップからアクセス可能な場所から、Cisco Intersight 仮想アプライアンス パッケージをダウンロードしたことを確認します。



**注目** Cisco Intersight 仮想アプライアンス をセットアップするには、IP アドレス 1 つと、その IP アドレスのホスト名が 2 つ必要です。ホスト名は次の形式である必要があります。

- **myhost.mydomain.com** : この形式のホスト名を使用して GUI にアクセスします。これは、DNS で **A レコード** と **PTR レコード** として定義する必要があります。PTR レコードは IP アドレスの逆引きルックアップに必要です。有効なホスト名のリストについては、[RFC 1123](#) に示されている正規表現を確認してください。IP アドレスが複数のホスト名に解決される場合、リストの最初のホスト名が使用されます。
- **dc-myhost.mydomain.com** : **dc-** をホスト名の先頭に追加する必要があります。このホスト名は、**myhost.mydomain.com** の **CNAME** として定義する必要があります。アプライアンスがこの形式のホスト名を内部的に使用してデバイスの接続を管理します。
- 前述のように、**タイプ A**、**CNAME**、および **PTR レコード** の適切なエントリが DNS にあることを確認します。

- 
- ステップ 1** 管理者クレデンシアルを使用して VMware vSphere Web クライアントにログインします。
- ステップ 2** ホストを右クリックして [OVF テンプレートの展開 (Deploy OVF Template)] を選択します。
- ステップ 3** OVF テンプレートの展開ウィザードの [OVF テンプレートの選択 (Select an OVF Template)] ページで、送信元の場所を指定し、[次へ (Next)] をクリックします。
- ステップ 4** [OVF テンプレートの詳細 (OVF Template Details)] ページで、OVF テンプレートの詳細を確認して [次へ (Next)] をクリックします。入力する必要はありません。
- ステップ 5** [名前とフォルダの選択 (Select a name and folder)] ページで、仮想アプライアンスの [名前 (Name)] と [場所 (Location)] を追加/編集し、[次へ (Next)] をクリックします。
- ステップ 6** [コンピューティングリソース ページの選択 (Select a compute resource page)] ページで、特定のホスト (ESX ステーション) または展開する **クラスタ** を選択し、[次へ (Next)] をクリックします。
- 各 VM は、vSphere HA または手動モードの vSphere DRS で構成されているクラスタの特定のホストに割り当てる必要があります。
- ステップ 7** [詳細の確認 (Review details)] ページで OVA テンプレートの詳細を確認し、[次へ (Next)] をクリックします。
- ステップ 8** [ストレージの選択 (Select storage)] ページで、選択したホスト (ESX ステーション) 内の VM ファイルに宛先ストレージ (ハード ドライブ) を選択し、[次へ (Next)] をクリックします。仮想マシンの仮想ディスクにディスク形式を選択します。シンプロビジョニングを選択してディスク使用率を最適化します。
- ステップ 9** [ネットワークの選択 (Select networks)] ページで、OVF テンプレートに指定されている各ネットワークに対して送信元ネットワークを選択し、それを宛先ネットワークにマップして [次へ (Next)] をクリックします。
- ステップ 10** [テンプレートのカスタマイズ (Customize Template)] ページで、OVF テンプレートの展開プロパティをカスタマイズし、[次へ (Next)] をクリックします。

OVF プロパティ	説明
IP アドレス (IP Address)	ノードの IPv4 アドレスを入力します。例 : 10.0.0.100
ネット マスク (Net Mask)	このフィールドには IPv4 ネットマスク 255.255.255.0 が事前に入力されています。
デフォルト ゲートウェイ (Default Gateway)	IPv4 のデフォルトゲートウェイを入力します。例 : 10.0.1.254
ドメイン (DNS Domain)	DNS 検索ドメインを入力します。
DNS サーバ (DNS Servers)	DNS サーバのカンマ区切りの IPv4 アドレスのリストを入力します。
NTPサーバ (NTP Servers)	NTP サーバのカンマ区切りの IPv4 アドレスのリストを入力します。

**ステップ 11** [準備完了 (Ready to Complete) ] ページで、[展開後に電源をオン (Power On After Deployment) ] を選択し、[終了 (Finish) ] をクリックします。

---

